

- 1 FDワークショップ開催報告
- 2 ラーニングコモンズ リポート
- 3 5号館5階のゼミ室がリニューアル

## 1 FDワークショップ開催報告

●法学部：金 ムンスク先生

**日時** 2013年12月21日(土)  
14:00~17:00

**テーマ** Flipped Classroom (反転授業)  
—学生がイキイキ学ぶ授業の作り方—

**場所** 岡本キャンパス ラーニングコモンズ  
(5号館3階サイバーライブラリ内)

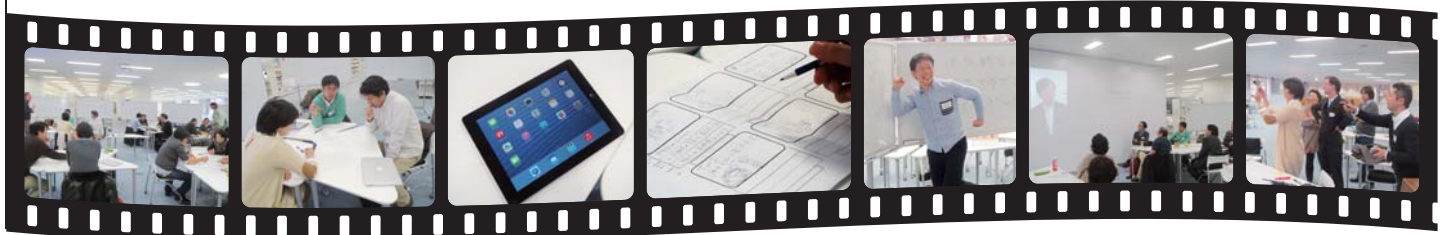
**コーディネーター** マネジメント創造学部  
ジョーンズ・ブレント先生 / パーマー・ロジャー先生

今回のワークショップのテーマである Flipped Classroom (反転授業) とは、授業関連のビデオを見て予習してこない、ディスカッションや授業に参加できない授業をいい、アクティブ・ラーニングのひとつの手法である。ワークショップ参加者は「経験経済 (Experience Economy)」という15分程度のビデオを事前に見てからワークショップに参加し、当日は、ビデオで学んだ内容につい

てグループでディスカッションをし、チャートシートの空欄を埋めながら授業内容について理解を深める作業を行った。

その後、事前学習の教材として活用できるビデオの作り方についてレクチャーを行った。社会構成主義の観点から「How to succeed as KU Student」というテーマについて、iPadを用いて自作自演を行うなど、IT関連の教育開発方法についても体験することができた。

開催場所のラーニングコモンズは、今年度の9月に、アクティブ・ラーニングを行う場として利用できるよう、サイバーライブラリの一部を改修し、共同学修スペースとしたところである。参加者はFDワークショップをサイバーライブラリのラーニングコモンズで初めて開催されたことに肯定的な評価を与えており、今後の活用にも期待が寄せられる。



### FDワークショップ 参加者アンケートより

今回、なぜこのワークショップに参加しようと思いましたか？

**1位** 教育や授業の参考にしたかったから

**2位** ワークショップそのものに興味があったから

**3位** 教員同士の交流を深めたかったから

#### 参加者の声

- 学生の立場に立って考えられました。
- 他学部の先生方の質問・コメントから、日ごろの取り組みや悩みを聞いた。
- 実際に教員がグループワークを行うことで、その意義や趣旨を理解できました。
- 自分の専門をどう伝えるかにばかり焦点を当てており、「教え方」に注目してこなかったことに気付けたので、大変参考になりました。
- 毎年参加していますが、いつもブレント先生の提示される教育技法には感嘆させられます。教育改善にはやはり専門家の知見が必要不可欠であると、強く感じました。
- ゼミ形式の授業で取り入れてみようと思います。
- 大変有意義でした。

## 2 ラーニングコモンズ リポート

2013年9月にサイバーライブラリの一部が、共同学修スペースである「ラーニングコモンズ」として使用できるよう改修されました。どのように変わったのか見学に行ってみましたので、以下にレポートします。

**サ**イバーライブラリに入って左手に少し進むと、ラーニングコモンズが見えます。明るくて開放感があり、見慣れぬ形の机やスクリーンを囲んだプレゼン用スペースなどが見えて、新鮮で何だかワクワクする気分になりました。まず学生に前向きに自ら「学修しよう!」という気持ちになってもらうためには、このような楽しい雰囲気は大切な気がしました。

**×**インのスペースには、グループでディスカッションをしながら学修するための机や椅子があります。この移動可能な机は長方形ではなく台形になっています。見学に行ったときには、机2台で作る小さな六角形と机6台で作る大きな六角形になっていましたが、合わせ方を変えれば様々な形になりそうです。パズルみたいで面白そうでした。

机のそばには移動可能な中型のホワイトボードがあり、壁沿いには大型のホワイトボードもありました。ボードの一部を取り出すことができるホワイトボードもありました。グループごとにディスカッションした内容をボードに記して、各グループの内容を並べて比較して全体で話し合いを行うような使い方(例えばクイズ大会!)ができるそうです。

**別**の壁沿いには、プレゼンを行うためのスペースもありました。スクリーンと常設プロジェクターはもちろん、講演壇までありました。驚いたのが、このスペースが壁で仕切られていないこと。ラーニングコモンズ内のどこからでも発表の様子が見られるため、発表者はスクリーンを囲むように配置されている椅子に座った視聴者だけでなく、コモンズにいる他の人からの視線も感じることになり



プレゼンを行うためのスペース

ます。緊張感をもって発表を行う練習をするにはうってつけですね。

**図**書館で静かに個別に行うのとは異なり、グループでワイワイ話し合いながら学修することができるのがラーニングコモンズの特徴です。教員としてもコモンズがあるので、学生のグループに対してディスカッションを行う宿題を出しやすくなりますね。2014年春にはさらに改修が進み、コモンズのエリアが広がるそうです。コモンズに限らず、今後も学生の学修意欲を喚起するための施設の改修をどんどん進めてほしいです。



机の組み合わせパターン

使用風景

## 3 5号館5階のゼミ室 (5505~5514) がリニューアルされました



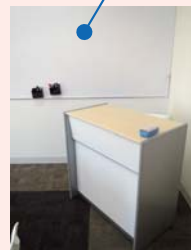
After

プロジェクターとスクリーンを常設

黒板からホワイトボードへ変更



机・椅子が可動式に



荷物用棚を設置

「良くなった」という声が多数!

- 机、椅子の増加や移動が容易にできる。●話し合いがしやすい。
- 教室が明るくなった。(5号館ゼミ室アンケートより)

引き続き5号館のゼミ室改修を行います。ご意見ご要望がございましたら、お寄せください!

さらに詳しい情報・報告はホームページへ!

大学トップ ▶ センター・研究所・図書館 ▶ FD - 甲南大学のFDへの取り組み -

問い合わせ先

FD委員会ではFD活動やFDニュースについてご意見・ご要望を受け付けています。  
大学企画室 TEL 078-435-2592(内線2812) FAX 078-435-2306 MAIL kikaku@adm.konan-u.ac.jp